



令和6年度のスタートにあたって

校長 高田 篤志

このおたよりでは、月に1回発行する学校だよりで伝えられなかった内容や、日々の学校での取組や子供たちの姿から校長として感じたことなど、不定期に発信していきます。お時間のあるときに、お目通しいただきましたら、幸いです…。

始業式で伝えたこと (抜粋)

令和6年度の1学期が始まりました。皆さん、進級おめでとう。学年が一つ上がって、がんばろう！という気持ちが、皆さんから伝わってきます。

今年度のみんなの合言葉は、「みんなで 笑顔を 生み出す チームJ」です。

校長先生は、みんなが笑顔の学校をつくりたい！と思っています。

「みんなで」とあるので、誰かにお任せではいけません。一人一人、あなたがということです。

「生み出す」とありますね。今までの繰り返しでは、レベルが低いですね。自分で考えて、自分や周りの人（もの）が、笑顔になることにチャレンジをしてほしいと思うのです。

「チームJ」は、もちろんこの仲間です。おうちの方や、地域の方々もチームJの仲間です。それに校舎や机・椅子、教科書やノート、育てるお花やメダカさん、履いているズックもみんなチームJの仲間です。みんなが笑顔になる学校にしましょう。一人でできないことも、みんなで力を合わせれば、きっとクリアできますよ。

では、どんなことをすれば、みんなが笑顔になるのか？この後、じっくり考えてみてください。

どんな姿が見られるか、楽しみにしています。貯金をするように、笑顔をたくさん貯められるとよいですね。

入学式で伝えたこと (抜粋)

城端小学校の1年生となった42名の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんが入学してくるのを、楽しみに待っていましたよ。

今日から皆さんは、城端小学校の仲間です。1年生から6年生まで265名います。これから、仲よく、楽しく過ごしましょう。

城端小学校には、大事な合い言葉があります。それは、「みんなで 笑顔を生み出す チームJ」という言葉です。この仲間で、力を合わせて、にっこり笑顔を増やしていこうということです。

では、どうしたらにっこり笑顔が増えていくのでしょうか。例えば、朝、安全に、学校へ来ることができた！これは、すばらしいことです。きっと自分も、おうちの方も、友達も、先生たちも、地域の方も、みんなにっこり笑顔になります。それから、学校が終わって「ただいま」と無事におうちに帰ること、これも「できた！」の一つです。月曜日から、できそうですか？（ハイ！）

学校は、「できた！」を増やすところ、そしてみんなの笑顔を増やすところです。できた！を増やせるようにいろんなことにチャレンジをしていきましょう。